

学習指導要領の趣旨（主体的、個別最適、協働的な学び）が授業の中に浸透している授業評価項目。

レベル1 教師主導の授業 レベル2 子どもに半分委ねる授業と教師で協働 レベル3 子どもの進行による授業（ファシリテーター） レベル 4 セルフ授業

	L1	L2	L3	L4
見通し				
A 学習リーダーが学習の用意をしている				
B 学習リーダーの司会、進行が出来ている				
1 前時の振り返りを話している				
2 問題（資料）の提示が出来ている				
3 気づき（問いをもつ、気づきの3視点）を言えている				
4 学習課題（めあて）を1～5くらいの中から選択出来ている				
5 学習課題（めあて）の声出しが出来ている				
6 まとめの「書き出し」が出来ている				
7 キーワード（教科用語）の掲示が出来ている				
8 課題解決に向けて全員が見通し（キーワード）を立てることが出来ている				
解決活動				
9 自力解決が出来ている				
10 学ぶ場所を選択出来ている（例、班学習等）				
11 学ぶ人を選択出来ている				
12 ホワイトボードやタブレットで仲間で解決が出来ている				
13 学び方の選択（ゼミナール、3色マーカー、班集合型、ワールドカフェ、異学年異学級学び）が出来ている				
まとめ				
14 「まとめ」を仲間で書けている				
振り返り				
15 振り返りを仲間で書けている				
C 学習リーダーを中心に子どもミニ授業反省会が出来ている				